

花とみどりの息吹
いつまでもどこまでも

財団法人相模原市みどりの協会 平成19年度事業概要

1市4町が合併して、新相模原市が誕生しました。財団法人相模原市みどりの協会では、私たちに欠くことのできぬ大切なパートナーである緑を守り、次代につなげていくために、花とみどりの息吹をさらに大きく広げながら様々な事業を展開して行きます。

見て、ふれて、理解してもらおうための 事業を積極的に行っています。

緑化意識の普及啓発
に関する事業



市の花アジサイ普及事業

アジサイの普及を目的に、相模原市障害者地域作業所等で育成した挿し木苗を、相模原麻溝公園と相模原北公園で開催のアジサイフェアで配布します。

クレマチス普及事業
相模原麻溝公園に世界的にも有数の規模で植栽されているクレマチスを紹介し、市民により親しんでいただくため、講習会等を通じてクレマチスの普及を進めます。

花と植木に関する園芸相談
地域に密着した公民館との共催事業として実施します。

市民のみなさんの力により、緑豊かな 街づくり運動が進められています。

都市緑化の推進に関する事業



花のまちづくり・みどりいっぱい運動

花のまちづくり・みどりいっぱい運動
都市緑化や、市民の緑化活動の推進を図るため、自治会、子ども会、幼稚園等を対象に花の苗、球根、苗木、樹木等を配布し花のまちづくりを進めます。

生垣設置等助成
災害に強いまちづくりの推進を目的に、新規に「生垣」を設置する場合に奨励金を交付します。また市街地におけるヒートアイランド現象の緩和を目的に、未利用の建築物の屋上や壁面を緑化する場合に奨励金を交付します。

ガーデニング見本園事業
広くガーデニングを普及するために、相模原麻溝公園花の谷にガーデニングを身近に体験することのできる見本園を整備し、管理運営します。

フラワーロード事業
街の中に「花の道」を作ることを目的に、「横浜水道みち」に花を咲かせる市民の活動を支援します。

みどりのバンク事業
草花、種、苗などを譲りたい方、譲り受けたい方の相互の情報を提供し、ネットワークづくりを図ります。

オープンガーデン事業
丹精こめて手入れした個人、企業、公共施設等の庭を公開していただき、より多くの人と一緒に「みどり」を楽しむ、出会いや交流を通じて、みどり豊かなまちづくりを推進します。

緑に関する知識や情報を広めるため、 さまざまな印刷物を発行しています。

機関紙その他印刷物の刊行

協会機関紙「グリーン」の発行
協会が実施する事業の紹介や「みどり」に関する情報を発信します。

園芸豆図鑑の発行
園芸を通して花や緑への関心を高めてもらうため、市販のものとは一味違う内容で豆図鑑を発行します。

ホームページの公開
ホームページを通じて公園の開花状況やイベント情報などの情報を発信します。
http://www.sagamihara-green.or.jp/

花のまちづくり・みどりいっぱい運動 球根や花の苗などを 無料配付します。



みどりの協会では、自治会、老人クラブ、子ども会、幼稚園、保育園などの団体・グループが、地域の公園、自治会集会所周辺、緑道などへ植える場合に限り、球根や花の苗などを配付し、花のまちづくりを進めています。みなさんの手で身近な花やみどりをもっと増やしてみませんか。

詳しくはみどりの協会までお問合せください。

「生垣」で環境に優しく潤いのある街づくり 新しく「生垣」をつくる場合、 助成をします。



生垣が作り出す「みどり」の壁は、ブロック塀にはない、潤いのある空間をつくるだけでなく、地震や火災などの災害時には延焼防止の役割も果たします。

みどり豊かで、災害に強いまちづくりを推進するために、新規に生垣を設置される方に奨励金を交付しています。この機会にご自宅の塀やフェンスを生垣にしてみませんか。

詳しくはみどりの協会までお問合せください。

「屋上緑化」による緑豊かな街づくり 「屋上緑化・壁面緑化」に 奨励金を交付します。



建物の屋上や壁面の緑化は、都市空間に新たな緑を創出し、人々の暮らしに潤いや憩いを与えるばかりでなく、ヒートアイランド現象の緩和など、都市環境の保全を図る有効な手段としても近年注目を集めています。

本事業では、屋上緑化・壁面緑化の普及を図るために、屋上緑化等に取り組み市民や事業者の皆さまに対し、経費の一部を奨励金として交付しています。ご希望の方は、工事着手前にぜひご相談ください。

詳しくはみどりの協会までお問合せください。

多くの方に参加していただける、 緑に親しむ催しがいっぱいです。



各種講習会

講習会、講演会、展示会、
その他催し物等の開催

講習会等の開催
「みどり」に関する各種講習会を開催します。

園芸教室の開催
県立相模原公園「緑の相談所」との共催事業として、園芸に関する教室を開催します。

「公園フェア」の開催
「クレマチスフェア」「アジサイフェア」「オタムフェア」を開催します。

大切な緑を守り育てるために、 緑のボランティアを支援しています。



相模原麻溝公園花のボランティア

緑のボランティア育成・支援
緑のボランティアの育成を図るとともに、市内で活動する「みどり」に関するボランティア団体への支援を図ります。

あじさいボランティア
相模原麻溝公園、相模原北公園及び市役所さくら通りにあるアジサイの剪定等の作業を通じ、知識や技術を高めながら、アジサイの普及活動を行っています。

相模原北公園花のボランティア
アジサイで有名な相模原北公園の花の管理などを行いながら、公園で行われるイベントや講習会のアシスタントも務めています。

樹木の探偵団
相模原麻溝公園・相模原北公園の樹名板の管理を行っています。樹木を調査して目録・花暦を作成し、樹木めぐりなど市民と樹木の楽しいふれあいの場を企画しています。

相模原クレマチスの会
相模原麻溝公園の代表的な花であるクレマチスの管理や、市内で講習などを行い、クレマチスの普及を進めています。

相模原麻溝公園花のボランティア
クレマチスのほか四季折々さまざまな花が咲く相模原麻溝公園で、花壇の植え替えなどの公園管理を行います。

森づくりパートナーシップ推進事業
市民主体の樹林管理活動を推進するため、相模原市と「森づくりパートナーシップ協定」を締結した団体に対し、活動用資機材の貸し出し等を行います。

たくさんの方により楽しく利用して いただける公園管理に努めています。



相模原北公園

財団法人相模原市みどりの協会は、平成18年度より指定管理者として、相模原麻溝公園(ふれあい動物広場、スポーツ広場及び競技場を除く)、相模原北公園(北総合体育館、スポーツ広場を除く)を管理しています。今後も公園施設を活用した新たな事業やサービスの実施、施設のより効果的な管理に努めてまいります。

相模原麻溝公園などに売店・自動販売機を 設置し、公園を利用する方の利便を図ります。



相模原北公園

公園施設等の受託事業
指定管理者として、適正な施設管理及び利用者サービスの向上を図るなど、質の高い管理運営を行います。

受託公園
相模原麻溝公園 相模原北公園

売店・自動販売機等の経営

Clematis Fair '07 5/6sun

クレマチスフェア'07 市立相模原麻溝公園



スタンブラリー
近隣の7施設との共催。3箇所分のスタンプを押した方に景品を差し上げます。
6日/午前10時～午後2時30分/センター広場他

クレマチス花鉢等展示
「相模原クレマチスの会」会員の作品や珍しいクレマチスの花鉢等の展示。
5日・6日/午前9時～午後3時30分/管理事務所1階多目的ホール

クレマチス園芸相談コーナー
クレマチス園芸相談
「相模原クレマチスの会」会員による育て方・楽しみ方の相談会。
6日/午前10時～午後3時30分/センター広場

クレマチスの植え替えサービス
ポット苗を購入された方に「相模原クレマチスの会」がその場で植え替えのお手伝いと、育て方をお教えます。実費500円程度
6日/午前10時00分～/センター広場

クレマチスガイド
「相模原クレマチスの会」会員が見頃のクレマチスをご案内。
6日/午前10時～随時受付

クレマチスなどの苗木・花鉢等の展示即売
相模原造園協同組合、相模原市緑化木生産組合の協力による展示即売。
4日・5日・6日/午前9時～午後3時30分/センター広場

庭作り相談
NPO法人「みどりのお医者さん」による、樹木に関する質問や、庭をリフォームしたい人の質問に無料でお答えします。
6日/午前10時～午後3時30分/リリちゃん橋

みどりの少年団コーナー
みどりの少年団の子どもたちによる作品づくりやけん玉遊びなどの体験コーナー。
6日/午前10時～午後3時30分/センター広場

意外と難問?でも景品付き 花の知識クイズ

相模原麻溝公園にもたくさんの
が植えられています。この植物は1630年代のオランダで投機の対象にもなりました。
さて、 に当てはまる文字は何でしょう?



相模原麻溝公園

正解者の中から抽選で10名様に景品を贈呈しますので、5月末日までに官製はがきに解答と住所・氏名・電話番号を記入して、下記のとおり送ってください。正解当選者の発表は景品の発送をもって代えさせていただきます。クイズの正解はアジサイフェアの会場にて発表いたします。送付先/〒228-0828 相模原市麻溝台23-17-1 相模原麻溝公園内(財)相模原市みどりの協会「花の知識クイズ係」行

ボランティア通信



ムササビ

ボランティア仲間のご紹介
「生命豊かな木もれびの森をねがって」
近隣の緑地を歩いて見る会
相模原台地の大沼、大野台、麻溝台に広がる「木もれびの森」。開発の進む平坦地に良くぞ残されたといえる広い森で、相模原近郊緑地特別保全地区に指定されている雑木林主体の平地林です。「近隣の緑地を歩いて見る会」は、都市部に残されたこの貴重な森で、観察会を行いながら、自然に対する認識と理解を深める活動を続けている団体です。他に、ササ狩りや植樹、裸地からの植生回復などの活動も行ってきました。落ち葉かきをして日が射すようになった森の地面から、珍しい植物が芽をだし、思わぬ発見もあります。

会員募集・活動予定

各団体のご紹介は、協会機関紙グリーン29号に掲載されています。また、機関紙のPDFファイルは協会ホームページよりダウンロードしてご覧いただけます。

「近隣の緑地を歩いて見る会」会員募集のお知らせ
木もれびの森をはじめ近隣の緑地の観察会を行っています。参加を希望される方は、宛名を書いて切手を貼った返送用の封筒を12通下記へ送ってください。ご案内をお送りします。
〒229-0014 相模原市若松1-21-20 西田 和子

その他随時会員募集
NPO法人 境川 斜面緑地を守る会
TEL.042-743-8080 太田 淨子
NPO法人 相模原こもれび
TEL.090-4629-4843 高橋 孝子
「NPO法人 相模原こもれび」からのお知らせ
5/27(日)に自然観察会「木もれびの森を歩こう」を行います。参加希望者は下記までご連絡ください。
TEL.090-4629-4843 高橋 孝子

東林ふれあいの森を守る会
TEL.042-747-3151 宇賀地 謙介
大野台みどりを守る会
TEL.042-743-7716 大津 熊太郎



森からの仲間

めまぐるしく主役の入れ替わる春の雑木林。「東林ふれあいの森」は今、キンランの季節をむかえています。会では6年前から森の保全作業を実施し、光射す林床には様々な山野草が見られるようになりました。街中での足でできるキンランに会いに、ちよっと足をのばしていらしゃいませんか。広場の掲示板ではリアルタイムの自然観察情報を発信中。「森の番人」の会長を見つけたら、ひと声かけて下さい。手作りガイドマップもあります。

「キンラン」
東林ふれあいの森を守る会